

# 活動報告書



2025年4月→2026年3月

認定NPO法人アンビシャス  
沖縄県難病相談支援センター

ACTIVITY REPORT 2025



## 難病患者よ大志を抱け

難病患者の自立を支援します。

An intractable disease patient  
be ambitious!

We will help you to become independents  
from your sickness.

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

アンビシャス設立当初から物質面では多大な金銭寄付と精神面、経営面で難病支援を支えていただいていた迫 幸治（前理事長）が退任となり後任で照喜名 通が選任となりました。引き続き皆様のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

アンビシャスでは2025年度も多くの皆様の心温まるご支援を受け、難病の方々へ向けた相談業務と支援業務広報業務として、難病情報誌の提供や医療相談会、研修会などの各活動を行うことが出来ました。

新年度においては、円滑な相談・支援活動を行うため、これまで以上にスタッフのスキル向上を図るとともに、沖縄県や各保健所、拠点病院をはじめ、各地域の医療機関、訪問看護ステーション等との連携を深め、小児慢性児を含む難病当事者、家族の皆様が安心してご利用いただける様、なお一層努めてまいります。

難病を抱えて日々を過ごされている方々の「夢をあきらめさせない」取り組みへ、今後ともお力添えを賜ります様、心よりお願い申し上げます。

また、在宅療養中の人工呼吸器利用者（児）等の電源確保、防災意識の向上を保健所保健師と共に目指します。

最後に2025年度、数多くの方々や団体様に賛助会員としてアンビシャスの活動を支えていただきました。また多くの皆様より多額のご寄付を頂戴しています。私共が難病支援活動に取り組むに当たり、このように多くの皆様のご支援が円滑な活動運営を可能としています。ここに改めて心より御礼申し上げます。



認定NPO法人  
アンビシャス  
理事長

**照喜名 通**

Toru Terukina

Chair of the Board  
Nonprofit  
Corporation  
Ambitious



認定NPO法人  
アンビシャス  
名誉顧問

**迫 幸治**

Yukiharu Sako

Honorary Adviser  
Specified Nonprofit  
Corporation  
Ambitious

# 2025年度 事業報告

(2025年4月1日～2026年3月31日)

## 事業成果

沖縄県難病相談支援センターとして日々難病患者・家族からの相談を受け、療養や日常生活での悩み、不安等の解消を図るとともに様々なニーズに対応したきめ細やかな相談・支援を心がけた。2025年度は各種交流会や研修会等を通じ、地域における支援対策や意識レベルの向上を目指した。

### 1 難病患者、家族及び支援者への相談・支援事業

コロナ禍で急速に普及したオンラインを活用し、離島在住や会場への参加が難しい方の対応として、ご相談や交流会等をオンラインやハイブリット形式で実施した。難病になった方が参考にする「しおり作り」のプロセスで制度の理解、新たな出会いと連携を深めることが出来た。また、主に進行の早い神経疾患の相談支援では共同意思決定（SDM：Shared Decision-Making）に関するニーズが高まっている。さらに、各地の災害により防災についての問題意識が向上し、在宅人工呼吸器装着の成人・小児に関する問い合わせは増大している。

2021年度から受託した小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の充実を図るため、個別支援においては保健所や医療機関など各種関係者と連携し支援を実施。当事者の実態を把握しようと、交流会を企画開催した。

### 2 障害福祉サービス事業

会報誌の製作における寄稿や編集とホームページ掲載として活動した。

### 3 難病に関する周知啓発活動

これまで通り、難病情報提供を目的に難病情報誌の毎月発行を継続。各保健所に来所されている難病患者家族への配布も依頼している。更にソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を活用しイベント等の周知と拡散を継続している。また、当団体の紹介カードを作成し関係機関に配布設置を協力依頼していることを次年度も継続していく。

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円) (税込)
1) 難病患者、家族及び支援者への相談・支援事業	A) 沖縄県委託事業 B) 沖縄県補助事業 C) 沖縄県小慢自立支援 D) 那覇市小慢自立支援 E) 患者会支援等  F) 各種関係機関連携 他	通年	事務局 又は 各自宅等	A) 4名 B) 4名 C) 4名 D) 4名 E) 5名  F) 6名	A) 相談件数 750件 B) 貸与合計 33件 C) 相談件数 33件 D) 相談件数 1件 E) 広報支援 18団体  F) 医療相談会 27組 看護学生実習 6名 ピアサポ研修 5名	16,357 内県委託計 12,586 A)+C)
2) 障害福祉サービス事業	会報誌 ICT 寄稿・編集	随時	事務局	3名	寄稿各月 5名	3,419
3) 難病及び各事業に関する周知啓発活動事業	広報活動（会報誌発行、WEB、SNS 他） 世界希少難治性疾患の日	通年 2/27	事務局	6名	会報誌発行部数 年間延べ 19,200部 参加申込 30名	4,901
4) その他目的を達成するための事業						

支出額計 24,677



# 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業(委託)

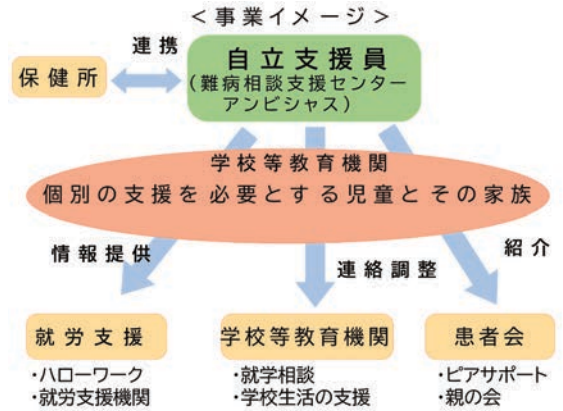
(沖縄県と那覇市から委託を受けている)

## 目的

小児慢性特定疾病児童等の成人後の自立が円滑に進むよう、小児期から成人期にかけて切れ目のない支援を行う必要がある。このため、小児慢性特定疾病児童等自立支援員による各種支援計画の作成、関係機関との連絡調整等を実施することにより、小児慢性特定疾病児童等の自立促進を目的として活動する。

## 事業対象

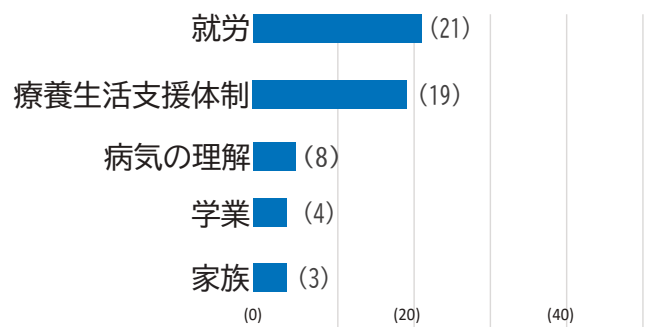
- 1 小児慢性特定疾病児童等の健康、教育等の状態に照らして、成人後に、生活の自立や一般就労が可能と考えられる児童のうち、円滑な自立・就労のために、個別支援を行うことが適当と思われる者を対象とする。
- 2 支援の時期については、必ずしも就職活動中又はその直前の時期に限らず、必要がある場合には、幼少期からの支援を実施する。
- 3 障害者総合支援法等の障害者福祉施策や発達障害者支援法に基づく発達障害者支援施策等による支援を行うことが適当な者については、まずはそれらによる対策を優先させる。



## 年齢別・相談方法別相談件数 (2025年度)県委託分のみ

事項	年齢区分					計
	11歳以下	12-14	15-17	18歳以上	不明	
電話相談	5	0	2	15	3	25
面談	0	0	0	5	0	5
その他	0	0	0	0	3	3
計	5	0	2	20	6	33

## 相談支援内容(上位5つ)



## 個別支援

- 【計画の作成】  
今年度は0件
- 【フォローアップ】  
情報提供(進路相談先、患者会情報、福祉的就労先)  
障害福祉制度、障害年金制度説明
- 【関係機関との連絡調整】  
相談先情報提供、進路、制度、役割調整、イベント等の周知依頼など

## 設置場所

1. 県内高等学校(公立(全日/定時)・私立)
2. 医療機関(病院・クリニック)
3. 保健所・本庁ロビー



設置イメージ

案内カード→



本事業の詳細はこちらから↓



<http://www.ambitious.or.jp/syouni/>

# 難病患者人工呼吸器用外部バッテリー等貸与事業(県補助事業)

## 目的

在宅において人工呼吸療法を受けている患者（以下「在宅療養患者」という。）の停電時等における安全確保のため、県は在宅療養患者に対する人工呼吸療法を実施する医療機関等に対し、在宅療養患者に無償で貸与する予備電源等の物品の購入に要する経費について補助を行い、緊急時における在宅療養患者の安全及び安心をより確実なものとするを目的とする。医療機関・保健所と連携し、アンビシャスが説明・設置を実施。

## 背景

2011年に起きた東日本大震災に伴う計画停電により人工呼吸器を装着した患者が困難をきたした。また、同年沖縄県内では巨大台風接近に伴い、人工呼吸器を装着した成人や小児の安心を支えるため本事業を受託した。

## 意義

他府県でみられる貸与事業は、単に発電機等の貸与機器引き渡しだけの実施で終わるが、沖縄県では機器の選定における利点やリスクを事前説明。設置後もより安全に機器を使用し、より安心な療養生活を支える。

また、利用者への説明は保健所と連携し、レスキューファイル、家具転倒防止、備蓄など防災知識の向上を目指している。成人・小児のバッテリー等（発電機含む）貸与事業を行う中で、災害時の対応等をきめ細かく啓発している。

## 2025年度の予算と執行件数

対象	予算	申請者		確定	
		人数	件数	人数	件数
小児	4,747,000	25	46	14	27
成人	1,470,000	6	6	5	5

(小児)：小児慢性特定疾病受給者

2014年度以降- 累計総額:31,974,000円

(成人)：指定難病受給者

2012年度以降- 累計総額:25,496,000円

## 課題

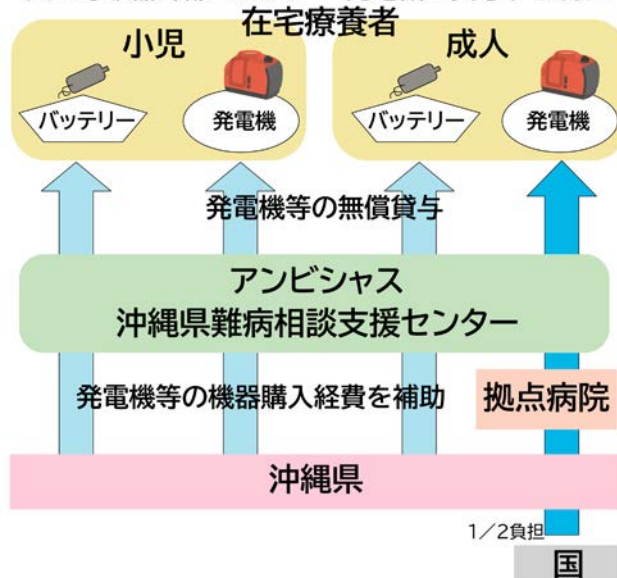
貸与後、運用・保守点検は利用者自身で管理することになっているが、定期点検できずに故障したケース、機器の耐用年数経過で稼働しないケースが発生している。

小児慢性の新規申請者は全員貸与完了、発電機の選択は少なく、蓄電池のニーズが高い。

発電機は排気ガス問題、蓄電池は容量不足とどちらにしても長時間の停電には対応できない課題がある。



人工呼吸器外部バッテリー・発電機を貸与する流れ



## 貸与対象発電機の種類 (指定難病(成人)は”B”のみ)



A：発電機

(ガソリン式)

YAMAHA EF2500i



B：発電機

(プロパンガス)

HONDA EU9iGP



C：ポータブル蓄電池  
Dabbsson 600L



D：ポータブル蓄電池  
Anker Solix C800



E：ポータブル蓄電池  
Jackery 600 Plus

貸与事業の詳細  
はこちらから→



# 患者会・当事者活動支援

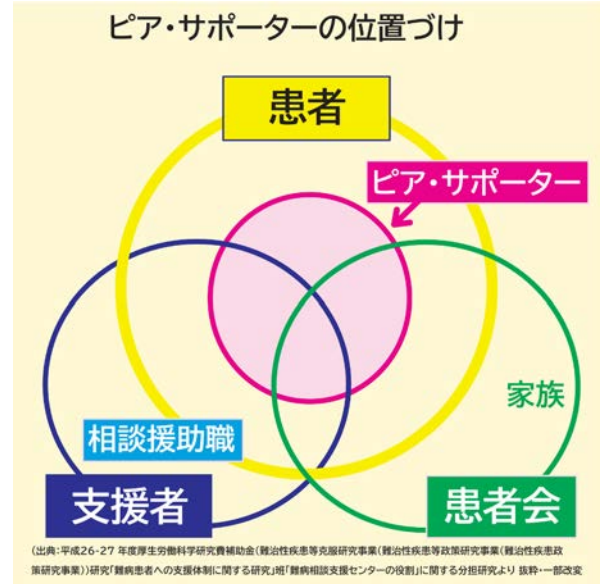
## 背景と目的

同じ難病を抱え不安を抱えた患者・家族のよりどころとする患者会の設立を発起人および保健所と連携し支援してきた。自主運営が出来るまで伴走支援し、自主運営後の広報・研修支援をすることで、稀な難病を抱える方へ紹介できるようになる。

また、難病ピア・サポート（難病を抱えて生きる同じ立場の者同士の支え合いと位置づけ）は、同じ疾患の患者と出会う機会が少ない難病では、患者は孤立感を感じる事が多く、専門職による相談支援に加え、「仲間」をキーワードとするピア・サポートは重要な役割を持っている。「傾聴」「共感」など相談に必要なスキルを学ぶピア・サポーター研修を開催している。

## 現状と課題

アンビシャスが行う患者会への支援として、交流会や総会のイベント周知を中心に実施している。患者会の課題として後継者問題や財政面が全国的に大きな課題となっている。コロナが落ち着いた今でも定例会の開催が再開出来ない団体が少なくない。会を取りまとめる代表が自分しかいないなどの理由で会を休会する団体も出ている。支え合うことができる団体作りを模索しなければならない。アンビシャスとして各団体の状況を把握しつつ、各団体のニーズを聞き取り、対応可能な情報提供や総会等での音響機器の貸出、オンライン配信などマンパワーの提供をしていきたい。



## 県内患者会・交流会

患者会・交流会団体数 18団体  
(詳細は下記QRコードから参照)



ALS協会沖縄県支部総会の様子

## 例年通りの継続支援

- スケジュール等の周知支援 (会報誌・WEB・新聞)/毎月
- ヘルスケア関連団体学習会 (患者会リーダー向け学習会) VHO-net/開催 2回
- イベント時の支援、印刷支援・音響機器貸出など/随時

## オンライン交流会

- ゆんたく会  
オンライン開催: 12回  
参加人数: のべ 63名

各疾患ごとの患者会とは別に、疾患に関係なく難病患者同士の交流会(ゆんたく会)を実施し、近況を話したり、新規の方の悩みを聴いたり、体験を話している。

## ピア・サポーター研修

- 基礎編  
対面開催: 2日間  
参加人数: 5名



県内患者会の  
詳細はこちらから→



# 研修会・その他事業

## ■難病医療相談会

### 目的

アンビシャスで行う難病医療相談会は1組30分の時間を取り、事前に質問事項や病状を伺い、各難病専門医による詳しい説明が受けられる様にする事で、疾患について患者自身の理解を深め、今後の療養生活に役立てることを目的とする。

今年度のべ 9回 27組 過去16年累計 (73回)241組



膠原病系疾患  
那覇市立病院 喜瀬 高庸 先生  
2025年 8月 2日 相談者 4組



膠原病系疾患  
新健幸クリニック 小椋 雅人 先生  
2025年11月 8日 相談者 4組



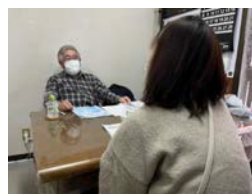
肝臓系疾患  
琉球大学病院 前城 達次 先生  
2025年 8月 9日 相談者 2組



下垂体系疾患  
浦添総合病院 池間 朋己 先生  
2025年 9月 5日 相談者 3組



腎臓系疾患  
那覇市立病院 上間 貴仁 先生  
2025年 9月13日 相談者 2組



消化器系疾患  
浦添総合病院 金城 福則 先生  
2025年 8月16日 相談者 1組



神経系疾患  
沖縄病院 渡嘉敷 崇 先生  
2025年 8月22日 相談者 4組  
2025年10月10日 相談者 3組  
2025年12月12日 相談者 4組

2026年度の医療相談会の詳細はこちらから↓



<https://www.ambitious.or.jp/soudan/iryousoudan/>

## ■メンタルヘルス講座

### 目的

難病という大きなストレスを抱えた状態でどう難病と付き合っていくのかを学び健やかに過ごせることを目的とする。

### 活動内容

ストレスが及ぼす心と身体への影響、病気のとらえ方、ストレス解消法、マインドフルネス瞑想法などを、公認心理師（臨床心理士）が事前・事後の心理テスト、講座、対話を通じ実践へと進めるようにする。



講義の様子

期 間：4回コース

開催日：2025年10月 9日（木）  
10月30日（木）  
11月20日（木）  
12月11日（木）

参加者：2名(会場・オンライン参加)

過去8年累計：51名

難病を持つ方のストレスとの付き合い方  
～セルフコントロール～

講師 沖縄国際大学 教授  
公認心理師 臨床心理士  
上田 幸彦 先生

# 難病情報周知啓発活動

## 目的

難病に関する正しい知識をもち療養にあたることができよう毎月会報誌を発行して難病情報を届ける。

## 背景

難病は希少な疾病のため身の回りに同じ病気を抱える人が少なく、情報収集をインターネットの検索に頼ることが多い。本来は病院から情報を得ることが大切であるが、短い診察時間では限界がある。どこの誰に相談したら良いのか分からず孤立している方は少なくない。

## 活動内容

難病情報誌は、紙媒体での郵送を基本とし、視覚障害者向けとして音声版CD、メールマガジンでの同時発信としている。また、気軽に情報を得られることを目指し、利用者の多い公式LINEでの発信も実施。

難病患者の体験談、各種講演会等のイベント紹介、患者会で開催する定例会や保健所のイベントなどの周知に加え、患者力の向上を目指す加藤眞三医師によるコーナー、心の悩みや不安解消を目指す公認心理師（臨床心理士）鎌田依里氏のコーナー、正しい服薬を目指す薬剤師会の薬剤師（2名）のコーナーを設けている。



難病会報誌、相談会など  
お役立ち情報をお届け♪

LINE公式  
アカウント

スマホでQRコードを  
スキャンしてください

スマホ画面のイメージ



## 会報誌の表紙

2025年度 275号～286号の表紙の方々  
(バックナンバーは下記QRコードから)



会報誌一覧はこちらから→



<http://www.ambitious.or.jp/magazine/>

# 機器無料レンタル事業（お試し用）

## ■コミュニケーション支援関連機器



アンビシャスでは難病により人工呼吸器を装着され、ご自身の声で想いが伝えられなくなった方々の支援の一つとして、コミュニケーション支援機器やその関連機器の無料レンタルを実施している。

コミュニケーション支援機器の購入を検討するにあたり、その機器が使用者本人の身体状況と適合しているか、その機器を操作するスイッチは何か最適なのか等を購入前に実機で試すことにより、納得のいく機器の選択をサポートすることを目的とする。

### ●意思伝達装置（本体）8種類 計12台



フィンチャット

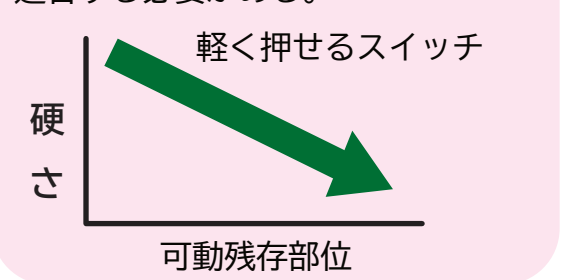


伝の心



ミヤスク

利用者疾患の進行に応じ、動作可能な身体部位にあったスイッチを速やかに適合する必要がある。



### ●意思伝達装置用（スイッチ）11種類



ジェリービーンスイッチ  
フィルムケース式スイッチ  
ほったスイッチ  
各種既製品スイッチ

その他、手作りスイッチ多数

ファイルケース式スイッチ

2025無償レンタル件数 168個  
2011-2025累計 1,584件

## ■その他福祉機器

低圧持続吸引機、足踏み吸引機、上肢支持アームMOMOなど



## ■ポータブル蓄電池

蓄電池 10種類 49台 ソーラーパネル 4種類 7台



これまでの貸出機器贈呈の団体及び支援者

米国福祉事業協会(AWWA)様、沖縄国際婦人クラブ(OIWC)様、那覇西ロータリークラブ様、他匿名(5名)様  
クラウドファンディングによる「マイトビー」購入支援者様、田辺三菱製薬様、JackeryJapan様

皆さまのご支援でこのように貸出機器が充実し、  
利用者の方々に大変喜んで頂いています。  
誠にありがとうございます！

詳細はこちらから→



# 監査報告 AUDIT REPORT

2026年4月30日

特定非営利活動法人アンビシャス  
理事長 迫 幸治 殿

特定非営利活動法人アンビシャス

監事 大城 拓 印 

## 特定非営利活動法人アンビシャス 2025 年度

監事は、特定非営利活動法人アンビシャスの2025年4月1日から2026年3月31日までの2025年度における事業報告書及び活動計算書及び貸借対照表を監査した結果、次のとおり報告いたします。

### 監査の方法及び概要

2025年度の会計帳簿及び領収書類などを閲覧し、必要事項について報告を受け監査を行いました。

活動計算書及び貸借対照表は、特定非営利活動法人アンビシャスの定義に従い、その財産及び収支の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

# 財務報告 活動計算書 Activity statement

2025年4月1日から2026年3月31日まで

特定非営利活動法人 アンビシヤス

科目	金額 (単位:円)	
<b>I 経常収益</b>		
1. 受取会費		
正会員受取会費	33,000	
賛助会員受取会費	1,567,000	1,600,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	9,377,175	9,377,176
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	50,000	
受取地方公共団体補助金	5,889,000	5,939,379
4. 事業収益		
相談事業収益	9,945,000	
就労支援事業収益	3,494,379	
広報事業収益	1,040,000	14,479,379
5. その他収益		
受取利息	28,661	
雑収益	602,213	630,874
経常収益計		32,026,428
<b>II 経常費用</b>		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	11,661,833	
法定福利費	1,529,755	
福利厚生費	0	
人件費計	13,191,588	
(2) その他経費		
売上原価	3,000	
作業・就労支援	644,742	
報償費	169,605	
印刷製本費	1,083,408	
旅費交通費	386,887	
通信運搬費	1,767,717	
消耗品費	6,367,786	
減価償却費	5,000	
地代家賃	843,030	
水道光熱費	154,199	
賃借料	31,150	
研修費	0	
接待交際費	17,082	
雑費	12,650	
その他経費計	11,486,256	
事業費計		24,677,844
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	3,533,273	
法定福利費	202,766	
福利厚生費	389,488	
人件費計	4,125,527	
(2) その他経費		
印刷製本費	52,380	
リース料	182,160	
地代家賃	164,400	
修繕費	2,500	
旅費交通費	73,745	
通信運搬費	325,661	
租税公課	767,000	
接待交際費	1,200	
消耗品費	345,356	
諸謝金	773,508	
支払手数料	94,500	
雑費	159,979	
その他経費計	2,942,389	
管理費計		7,067,916
経常費用計		31,745,760
当期経常増減額		280,668
<b>III 経常外収益</b>		
経常外収益計		0
<b>IV 経常外費用</b>		
固定資産除却損	12	
経常外費用計		12
税引前当期正味財産増減額		280,656
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000
当期正味財産増減額		210,656
前期繰越正味財産額		19,787,512
次期繰越正味財産額		19,998,168

# 財務報告 貸借対照表 Balance sheet

2025年4月1日から2026年3月31日まで

特定非営利活動法人 アンビシヤス

科 目	金 額 (単位：円)		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,464,586		
棚卸資産	39,000		
前払費用	78,700		
未収金	6,115,304		
未収還付法人税等	2,112		
立替金	9,586		
流動資産合計		19,706,288	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品	28		
有形固定資産計	28		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
投資有価証券	3,000,000		
投資その他の資産計	3,000,000		
固定資産合計		3,000,028	
資産合計			22,706,316
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	848,066		
未払費用	1,316,707		
未払法人税等	338,800		
未払消費税等	72,414		
預り金	62,161		
カード未払金	62,161		
流動負債合計		2,708,148	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			2,708,148
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		19,787,512	
当期正味財産増減額		210,656	
正味財産合計			19,998,168
負債及び正味財産合計			22,706,316

# 財務報告 財産目録 Property inventory

2026年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人 アンビィヤス

科目	金額	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	20,216	
沖縄銀行普通預金	4,710,401	
沖縄海邦銀行普通預金	3,165,041	
沖縄海邦銀行普通預金	2,267,362	
沖縄海邦銀行普通預金	1,001,181	
ゆうちょ銀行振替口座	540,379	
ゆうちょ銀行通常貯金	620,472	
琉球銀行普通預金	1,139,534	
棚卸資産		
販売用書籍	28,500	
販売用指笛	7,500	
前払費用		
4月分家賃	58,700	
4月分駐車料金	7,500	
未収金		
地方公共団体委託金	1,883,000	
地方公共団体委託金	3,899,000	
物品販売収益	212,000	
広告掲載収益	50,000	
未精算経費・事務委託料	68,303	
クレジットカード・コンビニ決済寄付等	3,000	
販売未収備忘価額	1	
立替金		
雇用保険料	9,586	
未収還付法人税等		
当年度還付法人税等	9	
流動資産合計		19,706,288
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
什器備品		
貸与用備品	2	
事務所備品	26	
有形固定資産計	28	
(2)無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
投資有価証券		
(株)パートナー	3,000,000	
投資その他の資産計	3,000,000	
固定資産合計		3,000,028
資産合計		22,706,316
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
未払金		
3月分		
3月分バッテリー購入	486,000	
3月分後納郵便料	189,936	
3月分会報誌印刷料	86,625	
3月分税理士報酬	50,507	
3月分消耗品代	18,161	
3月分コピーカウンター料	7,183	
3月分委託料	3,333	
3月分通信料	651	
未払費用		
3月分給与	1,316,707	
未払法人税等		
当年度法人税等	70,000	
未払消費税等		
当年度消費税等	338,800	
預り金		
源泉所得税	72,414	
カード未払金		
3月分カード決済諸経費	62,161	
流動負債合計		2,708,148
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		2,708,148
正味財産		19,998,168

## 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人 会計基準協議会）によっています。

1. 棚卸資産の評価方法  
棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は最終仕入原価法によっています。
2. 固定資産の減価償却方法  
定率法を採用しております。
3. 消費税の会計処理  
消費税の会計処理は税込方式を採用しております。

## 2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

(単位：円)

科目	相談事業	就労支援事業	広報事業	合計
(1) 人件費				
給料手当	7,701,0265	2,651,807	1,309,000	11,661,833
法定福利費	913,322	438,079	178,354	1,529,755
福利厚生費	0	0	0	0
人件費計	8,614,348	3,089,886	1,487,354	13,191,588
(2) その他経費				
売上原価	3,000	0	0	3,000
作業・就労支援	0	0	644,742	644,742
報償費	100,000	0	69,605	169,605
印刷製本費	19,708	86,625	977,075	1,083,108
旅費交通費	315,687	40,000	31,200	386,887
通信運搬費	220,518	120,000	1,427,199	1,767,717
消耗品費	6,113,003	14,076	204,707	6,367,786
減価償却費	0	14,374	0	14,374
地代家賃	780,000	63,030	0	843,030
水道光熱費	154,199	0	0	154,199
賃借料	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0
研修費	5,000	0	0	5,000
接待交際費	0	0	17,082	17,082
雑費	495	5,500	6,655	12,650
その他経費計	7,742,760	329,231	3,414,265	11,486,256
合計	16,357,108	3,419,117	4,901,619	24,677,844

## 4. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は19,787,512円ですが、そのうち使途が制約された財産はありません。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	登記減少額	期末残高	備考
沖縄県補助金		5,889,000	5,889,000		沖縄県難病患者人工呼吸器外部バッテリー等貸与事業の補助金
RDD開催助成金		50,000	50,000		世界希少・難治性疾患の日(RDD)公認開催助成金
合計	0	5,939,000	5,939,000	0	

## 5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	機首取得価値	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計費	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	3,090,048	0	244,700	2,845,348	△2,845,320	28
その他の有形固定資産	405,796	0	0	405,796	△405,796	0
無形固定資産	0					
ソフトウェア	988,400	0	0	988,400	△988,400	0
投資その他の資産	0					
投資有価証券	3,000,000	0	0	3,000,000		3,000,000
合計	7,484,244	0	244,700	7,239,544	△4,239,516	3,000,028

## 6. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	財務諸表に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人等との取引
(活動計算書)			
受取寄付金	9,377,175	0	6,000,000
給与手当(事業費)	11,661,833	5,013,120	0
活動計算書 計	21,039,008	5,013,120	6,000,000

# 2025年度 寄付金一覧 DONATION LIST 1

2025年4月1日～2026年3月31日 日付順に掲載※敬称は省略させていただきます。

NO	月	日	名 前	金額(円)
1	4	5	匿名	3,000
2	4	7	有限会社 麦飯石の水	64,350
3	4	5	匿名	510
4	4	14	匿名	3,040
5	4	14	アミリアン サマランス	3,000
6	4	16	蓑田 涼	200,000
7	4	21	匿名	1,000
8	4	21	株式会社 かね屋	1,000
9	4	25	平良 誠	2,750
10	4	25	座覇 太美子	2,750
11	4	30	沖銀smart募金 (10件)	8,400
12	5	1	前田 芙美子	10,000
13	5	4	匿名	3,000
14	5	15	照喜名 通	500
15	5	18	イオン琉球株式会社	208,300
16	5	21	匿名	1,000
17	5	23	平良 誠	2,750
18	5	23	座覇 太美子	2,750
19	5	31	沖銀smart募金 (10件)	8,400
20	6	4	匿名	3,000
21	6	5	カラカラとちぶぐわ～	9,277
22	6	9	有限会社 麦飯石の水	14,536
23	6	9	マリンショップぷくぷく	4,350
24	6	9	匿名	2,000
25	6	12	株式会社大央ハウジング	100,000
26	6	12	サンクス	1,843
27	6	16	株式会社アイアム	2,276
28	6	19	(社)全国個人タクシー協会沖縄支部	38,448
29	6	19	照喜名 通	500
30	6	19	照喜名 通	500
31	6	23	株式会社 かね屋	1,000
32	6	23	匿名	1,000
33	6	26	就労継続支援B型事業所スーパーチャレンジセンターミライ	25,306
34	6	30	全保連株式会社	6,000,000
35	6	30	沖銀smart募金 (14件)	11,396
36	7	1	平良 誠	2,750
37	7	1	座覇 太美子	2,750
38	7	4	匿名	3,000
39	7	7	CRMCS.groove 吉田圭吾	210
40	7	8	萩原 祥偵	50,000
41	7	11	比嘉 佑一郎	10,000
42	7	13	赤嶺 竹哉	5,000
43	7	15	ピュアペットクリニック 野中 哲	100,000
44	7	15	匿名	2,000
45	7	23	三浦 龍太郎	100,000
46	7	28	ローソン開邦高校前店	100,000
47	7	28	平良 誠	3,250
48	7	28	座覇 太美子	3,250
49	7	28	株式会社サンシャイン	88,000
50	7	28	医療法人麻の会 理事長 田名 毅	50,000

NO	月	日	名 前	金額(円)
51	7	31	沖銀smart募金 (11件)	9,400
52	8	1	三和金属株式会社	100,000
53	8	12	(有) セイアン	20,000
54	8	13	株式会社アクティブ	100,000
55	8	16	金城 福則	2,500
56	8	18	有限会社 麦飯石の水	21,916
57	8	21	株式会社いなんせ典礼	120,000
58	8	21	匿名	1,000
59	8	21	株式会社 かね屋	1,000
60	8	22	平良 誠	3,500
61	8	22	座覇 太美子	3,500
62	8	25	渡部 純夫	20,000
63	8	31	沖銀smart募金 (12件)	9,900
64	9	4	匿名	3,000
65	9	4	匿名	10,000
66	9	9	匿名	2,000
67	9	12	匿名	7,000
68	9	22	匿名	1,000
69	9	22	株式会社 かね屋	1,000
70	9	25	高良 健二	20,000
71	9	29	平良 誠	4,250
72	9	29	座覇 太美子	4,250
73	9	30	沖銀smart募金 (14件)	14,600
74	10	2	有限会社 麦飯石の水	88,535
75	10	4	匿名	3,000
76	10	10	川崎 早美	30,000
77	10	17	株式会社メガネ一番	429,301
78	10	21	匿名	1,000
79	10	21	株式会社 かね屋	1,000
80	10	22	那覇市保健所	3,080
81	10	27	平良 誠	3,750
82	10	27	座覇 太美子	3,750
83	10	28	ギーザック 泉	10,000
84	10	31	沖銀smart募金 (13件)	20,400
85	11	2	岸 明日香	3,000
86	11	4	匿名	3,000
87	11	13	新城 理奈	10,000
88	11	21	匿名	1,000
89	11	21	株式会社 かね屋	1,000
90	11	30	沖銀smart募金 (13件)	10,000
91	12	1	平良 誠	3,750
92	12	1	座覇 太美子	3,750
93	12	4	匿名	3,000
94	12	8	有限会社 麦飯石の水	59,139
95	12	9	吉田 圭吾	210
96	12	9	匿名	2,000
97	12	15	上地 由紀子	5,000
98	12	15	砂川 洋樹	2,000
99	12	16	首里キャスルライオンズクラブ	50,000
100	12	18	照喜名 通	500

※1. お名前の開示は承諾を得ています。 ※2. おきぎんsmartアプリ経由の方は氏名未開示金額合算表記

【小計】 8,551,351

# 2025年度 寄付金一覧 DONATION LIST 2

2025年4月1日～2026年3月31日 日付順に掲載※敬称は省略させていただきます。

NO	月	日	名 前	金額(円)
101	12	22	匿名	1,000
102	12	22	株式会社 かね屋	1,000
103	12	26	平良 誠	3,800
104	12	26	座覇 太美子	3,800
105	12	26	沖縄セルラー電話株式会社	375,520
106	12	31	沖銀smart募金 (13件)	11,300
107	1	4	匿名	3,000
108	1	5	伊波 達美	2,000
109	1	19	比嘉 佑一郎	7,000
110	1	21	匿名	1,000
112	1	21	株式会社 かね屋	1,000
113	1	26	株式会社サンシャイン	58,000
114	1	26	平良 誠	3,750
115	1	26	座覇 太美子	3750
116	1	31	沖銀smart募金 (13件)	10,800
117	2	4	匿名	3,000
118	2	17	有限会社 麦飯石の水	46,899
119	2	24	匿名	1,000
120	2	25	匿名	2,000
121	2	28	沖銀smart募金 (12件)	10,200
122	3	4	匿名	3,000
123	3	5	平良 誠	3,500
124	3	5	座覇 太美子	3,500
125	3	5	沖銀smart募金 (2件)	600
126	3	9	匿名	3,000
127	3	10	沖銀smart募金 (4件)	7,400
128	3	12	匿名	3,000
129	3	11	特定非営利活動法人沖縄呼吸ケア研究会	206,407
130	3	15	砂川 洋樹	2,000
131	3	20	沖銀smart募金 (3件)	2,100
132	3	24	株式会社 琉薬	2,833
133	3	26	沖銀smart募金 (3件)	1,600
134	3	23	匿名	1,000
135	3	23	株式会社 かね屋	1,000
136	3	30	有限会社 商人	30,000
137	3	30	平良 誠	3,750
138	3	30	座覇 太美子	3,750
139	3	30	大西 正修	10,000
140	3	30	大西 正修	4,165

【小計】 824,824

【合計】 272件 9,377,175円



6月12日 株式会社大央ハウジング 様



10月17日 株式会社メガネ一番 様



12月26日 沖縄セルラー電話株式会社 様

※1. お名前の開示は承諾を得ています。 ※2. おきぎんsmartアプリ経由の方は氏名未開示金額合算表記

# 2025年度 法人賛助会員 SUPPORTING MEMBERS

法人賛助会員(10,000円/年) 法人賛助会員 106法人

	法人名 (あいうえお順) 敬称略
1	株式会社K.Turtles
2	合同会社 ONE live
3	アイビーホームケアクリニック
4	株式会社アイアム
5	愛聖クリニック
6	株式会社アクティブ
7	いくみ皮ふ科クリニック
8	伊佐内科クリニック
9	合同会社いづも
10	稲福内科医院
11	株式会社いなんせ典礼
12	株式会社うちなーうえぶ
13	株式会社うちなーうえぶ
14	浦添さかい眼科
15	訪問看護ステーションうんな
16	おおにし医院
17	岡野法律事務所
18	沖縄県農業協同組合
19	株式会社 沖縄ネット不動産
20	有限会社 沖縄矢崎販売
21	医療法人おもと会 訪問リハビリテーション
22	恩納クリニック
23	医療法人社団かびら会 川平病院
24	株式会社 上咲組 (かみさきぐみ)
25	株式会社クオサ (クニオフィス)
26	くすみ薬局
27	株式会社 国建
28	株式会社ケアコネクト
29	玄米クリニック
30	医療法人かなの会 コザクリニック
31	こばし内科クリニック
32	こもれ陽訪問看護ステーション
33	在宅ケア歩み株式会社
34	サザン歯科まえた
35	株式会社ざまみダンボール
36	嬉野が丘サマリヤ人病院
37	さわやか歯科クリニック
38	サンクス
39	シーサー通り内科リハビリクリニック
40	潮平病院
41	株式会社 住宅管理コンサルタント
42	しゅくみね内科
43	首里城下町クリニック第一
44	首里城下町クリニック第二
45	株式会社 舜
46	城間クリニック
47	しんざと内科
48	有限会社 新地開発
49	すながわ内科クリニック
50	有限会社 スタプランニング
51	空と海とクリニック
52	株式会社 大中央ハウジング
53	株式会社 大成ホーム
54	有限会社 太陽印刷
55	有限会社 タカラ (高良 繁美)

	法人名 (あいうえお順) 敬称略
56	株式会社玉の木
57	沖縄医療生活協同組合中部協同病院
58	中部地区医師会 訪問看護ステーション
59	株式会社チェーロ (cielo)
60	有限会社ティダエステート
62	株式会社テルソウ
63	テルモ株式会社沖縄支店
64	株式会社 ドウ・オキナワ
65	医療法人清心会徳山クリニック
66	どこでもWork株式会社
67	株式会社長堂材木店
68	なかむら内科おなかクリニック
69	株式会社名城
70	医療法人好縁会那覇セントラルクリニック
71	那覇かなぐすく皮膚科
72	那覇ゆい病院(旧仲本病院)
73	南西医療器株式会社
74	有限会社 ナンセイ日本商事
75	南部徳洲会病院
76	日本交通株式会社
77	ねたて内科クリニック
78	有限会社 ハート住宅
79	ハートライフ病院
80	はいさいクリニック
81	有限会社 麦飯石の水
82	訪問看護ステーションはっぴー
83	訪問看護リハビリステーションhappiness
84	はびねず訪問看護ステーション
85	比嘉歯科医院
86	訪問看護ステーションぷくじ
87	ふたば訪問看護ステーション
88	有限会社プログレス
89	株式会社 ホープネクスト
90	外間眼科医院
91	前田胃腸科医院
92	牧港眼科
93	まつおT.Cクリニック
94	松城クリニック
95	まみ皮フ科クリニック
96	株式会社まる不動産
97	訪問看護ステーション みかん
98	訪問看護ステーション 縁
99	医療法人大平会 嶺井第一病院
100	みやぐに皮フ科
101	有限会社 名桜不動産
102	株式会社メガネ一番
103	友愛会訪問看護ステーション
104	ゆずりは訪問診療所
105	ライフホームズ株式会社
106	ワンズトラスト株式会社

2024年度の法人会員は112団体でしたので2025年度は6団体の減少となりました。引き続き皆様のご協力をお願い致します。



# 2025年度 個人賛助会員 SUPPORTING MEMBERS

法人賛助会員数 106 団体  
 個人賛助会員数 149 名  
 賛助会員合計 255 会員

個人賛助会員(3,000円/年)

	お名前 (あいうえお順)	敬称略
1	赤嶺 典子	
2	赤嶺 博子	
3	天久 佑希子	
4	新垣 恵子	
5	池原 浩	
6	池間 常森	
7	伊敷 美咲	
8	井藤 善夫	
9	伊波 達美	
10	打田 寛臣	
11	大城 逸子	
12	大城 薫	
13	大城 志津子	
14	神里 博武	
15	カワグチ テルオ	
16	川平 三秀	
17	川満 政子	
18	岸本 綾乃	
19	金城 福則	
20	金城 光子	
21	桑江 良榮	
22	近藤 力	
23	崎浜 里江子	
24	島 かおり	
25	楚南 兼彦	
26	平良 邦雄	
27	嵩元 のり子	
28	高良 朋子	
29	田里 秀美	
30	知念 敏子	
31	照喜名 将吾	
32	照谷 幸子	
33	照屋 兼一	
34	桃原 健二	
35	當間 由美子	
36	友利 潤子	
37	豊川 加代子	
38	豊川 喜世子	
39	仲榮眞 仵	
40	長崎 静香	
41	仲田 敬	
42	仲西 智春	
43	仲間 丈晴	
44	仲村 けい子	
45	仲村 春盛	
46	仲村 みどり	
47	並里 摩利子	
48	西平 正子	
49	萩原 祥禎	
50	花城 廣	

	お名前 (あいうえお順)	敬称略
51	比嘉 香	
52	比嘉 尚	
53	比嘉 正秀	
54	比嘉 佑一郎	
55	東 与一	
56	比屋根 美智子	
57	富名腰 一郎	
58	富名腰 義裕	
59	松尾 日出輝	
60	武藤 徹太郎	
61	盛小根 光子	
62	屋良 幸助	
63	吉田 晋介	
64	与那覇 正規	
65	渡邊 利絵	
		(匿名希望) 84名
		計149名

2024年度の個人会員は194名でしたので  
 2025年度は45名の減少となりました。  
 引き続き皆様のご協力をお願い致します。



賛助会員のお申し込みはこちらから↑

# 募金箱設置協力店 DONATION BOX INSTALLATION

順不同 敬称略 2026/03/31現在

麦飯石の水 各店 (22店舗)	メガネ一番 各店 (21店舗)
フォーモストブルーシール北谷店	沖縄トヨタ自動車 株式会社
てだこボウル	沖縄トヨタ株式会社 トヨタウソ松本店
西崎オートサービス	社団法人全国個人タクシー協会沖縄支部
水のサンクス	全保連株式会社
株式会社琉薬	全保連コントロールセンター
恒和ペイント株式会社	有限会社だいにちシール
さわやか歯科クリニック	上間菓子店
T-SHIRT-YA.COM国際通り店	2DaTOP(ツダトップ)ダンススタジオ
カラカラとちぶぐわ〜	株式会社いなんせ典礼
ジョッキハウス	照正組
日本交通株式会社	株式会社 K. Turtles
有限会社 FEC オフィス	有機農産物 ぱるず
メキシコ雑貨tope(トペ)	スーパーチャレンジセンターミライ
山城二輪	

計 70店舗



募金箱の設置ご協力の皆様！  
ご来店のお客様及びスタッフの皆様  
ご支援に深く御礼を申し上げます。

# アンビシャスの概要 OVERVIEW

法人の種類	認定特定非営利活動法人
団体名(法人名称)	認定NPO法人アンビシャス
団体名ふりがな	にんてい えぬびいおうほうじん あんびしゃす
法人登記名	特定非営利活動法人アンビシャス
団体の概要	主に難病患者や家族に対し、療養や日常生活での悩み不安等の相談をうけ、その解消を図るために、患者力の向上や関係機関との連携や、情報提供・講演会・研修会を行うことで、より質の高い生活を過ごせることを目的とします。
代表者	理事長 照喜名 通 (てるきな とおる)
所在地	〒900-0013 沖縄県那覇市牧志3-24-29グレイスハイム喜納2-1階
代表メールアドレス	info@ambitious.or.jp
電話番号	098-951-0567
FAX	098-951-0565
連絡可能時間	10時00分～17時00分
連絡可能曜日	月～金(年末年始・公休日を除く)
団体ホームページ	<a href="http://www.ambitious.or.jp">http://www.ambitious.or.jp</a>
任意設立年月日	2001年 7月 4日
設立総会	2001年10月28日
法人格取得年月日	2002年 2月14日
認定NPO有効期間	2014年12月01日から 2029年11月30日まで 内閣府NPOサイト <a href="https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/detail/047013042">https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/detail/047013042</a>
法人番号	3360005000774
役員数・職員数合計	理事 9名、職員5名、会員：正会員13名、賛助会員255名(法人含む/2026年3月末現在)
所轄官庁	NPO所轄：沖縄県 生活福祉部 生活安全安心課
委託事業	委託事業所轄：沖縄県 保健医療介護部 地域保健課、那覇市
第三者評価	CANPANプロジェクトは、日本財団および特定非営利活動法人CANPANセンターによる、市民、NPO、企業などの活動を支援し、連携を促進することで、民間主体のより豊かな社会づくりに貢献することを目指すソーシャルプロジェクトです。 情報開示レベル★★★★★(満点の5つ星です) <a href="http://fields.canpan.info/organization/detail/1352917999">http://fields.canpan.info/organization/detail/1352917999</a>
内閣府開示	内閣府NPOホームページ 同サイトでは、全国の法人NPOを紹介しています。 当団体は下記参照 <a href="https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/detail/047013042">https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/detail/047013042</a>

# アンビシャスの変遷 TRANSITION

年号	主な出来事	受給者数 沖縄県 (件)
平成13年 2001年	・膠原病友の会代表らと難病センター構想決意7月4日 ・法人化に向けて設立総会（中央保健所にて）10月28日 迫幸治理事長就任	
平成14年 2002年	・アンビシャスNPO法人化（2月14日） ・会報誌では会の意味や病名の紹介・患者会数：2団体	4,201
平成15年 2003年	・全国難病センター研究会に参加 ・匿名希望の体験談、会報誌掲載開始	4,892
平成16年 2004年	・同病の人との交流を求め会報誌体験談、顔出し開始 ・会報誌ポエム開始	5,007
平成17年 2005年	・県から難病相談・支援センター委託事業開始 ・難病シンポジウム開催・沖縄指笛発売	5,256
平成18年 2006年	・パーキンソン病・潰瘍性大腸炎問題 ・もやの会（もやもや病）発足・会報誌小断コーナー開始（ALS患者寄稿）	5,584
平成19年 2007年	・FOP（進行性骨化性線維異形成症）難病指定される ・うちなー紀聞テレビ放送（RBC）・看護学生在宅研修受け入れ開始 ・VHO-net沖縄学習会開始・千羽鶴ボランティア開始	5,951
平成20年 2008年	・日本ALS協会沖縄県支部設立 ・会報誌音声版開始／ポッドキャスト配信 ・照喜名通が沖縄コロニー大賞受賞・就業支援モデル事業受託	6,360
平成21年 2009年	・難病雇用助成金開始 ・国税庁から沖縄県で初の「認定NPO法人」として認められる	6,700
平成22年 2010年	・会報誌メールマガジン配信開始 ・祝会報誌100号	6,967
平成23年 2011年	・総務省委託えんぼーと（遠隔医療支援システム）スタート ・筋無力症友の会 沖縄県支部設立	7,479
平成24年 2012年	・2月14日法人設立 満10周年・患者会数：13団体 ・日本網膜色素変性症協会沖縄支部設立	7,978
平成25年 2013年	・難病が障害範囲枠に追加される ・災害時電源確保・県委託事業（発電機設置等）	8,371
平成26年 2014年	・難病法可決成立、医療費助成110疾患から平成27年1月1日開始 ・米国婦人福祉協会AWWAの寄付金で会報誌表紙がカラー印刷化	8,703
平成27年 2015年	・平成27年7月には、306疾患が医療費助成対象となる。 障害者総合支援法で難病対象332疾患も連動して追加となる。 ・クラウドファンディングで多数の支援を得て、視線入力装置を購入	9,812
平成28年 2016年	・ハローワークの難病患者就職サポーターが出張相談会実施開始 ・QRコードを活用した災害時情報共有（えんぼーと）を開始。 ・メンタルヘルス（マインドフルネス瞑想法等）の学習会開催。	10,496
平成29年 2017年	・ホームページをスマホ用にも対応でリニューアル ・3年間の経過措置切れる／指定難病の対象疾患が330疾患に	10,184
平成30年 2018年	・在宅就労支援として沖縄指笛の製造販売を再開 ・ALSの人工呼吸器装着、療養場所調査を開始	10,318
令和元年 2019年	・在宅就労支援の強化として、クラウドファンディング実施 ・指定難病の対象疾患が333疾患に／新型コロナ流行でイベント縮小	10,333
令和 2年 2020年	・医療的ケア者（児）の非常時電源確保講演等（田辺三菱製薬助成金） ・難病相談支援センター九州ブロック会議開始 ・沖縄指笛が沖縄県優良県産品「その他部門」最優秀優良県産品認定 ・那覇市ふるさと納税で沖縄指笛の提供開始	10,711
令和 3年 2021年	・小児慢性特定疾病等自立支援事業開始（沖縄県・那覇市） ・公式LINE開始 ・指定難病対象疾患数が338疾患に／小児慢性特定疾病対象疾患数788疾患	11,924
令和 4年 2022年	・小児慢性特定疾病等自立支援事業で10代の方対象の「しゃべり場」開催 ・公式インスタグラム（Facebook）ほぼ毎日配信開始 ・RDD2023を会場とオンラインのハイブリットを初開催	11,365
令和 5年 2023年	・台風6号で長期間の停電発生、能登半島地震発生 ・特定医療費の支給開始日の遡りに係る取扱いが、診断日へ変更 ・RDD2024「めぶく、であい、たっぷり、いっしょに。」で連携を深める	11,647
令和 6年 2024年	・台湾地震の影響で津波避難指示発令／指定難病対象疾患数が341疾患に ・指定難病にり患していることを証明する「登録者証」が創設 ・患者とつくる「難病と診断されたときに役立つしおり」製作に着手	12,359
令和 7年 2025年	・指定難病対象疾患数が348疾患に（障害者総合支援法の難病疾病数は376疾病） ・患者とつくる「難病と診断されたときに役立つしおり」製作を目的で各種研修会開催	12,906

# 謝辞 ACKNOWLEDGMENTS

2025年度、アンビシャスでは272件 合計937万円余りのご寄付をいただきました。

また賛助会員255件（個人149名、法人106団体）と多くの皆様が会員としてアンビシャスの活動を支えていただいています。

物価の高騰している経済状況の中にもかかわらず、この様に多くの皆様の心温まるご支援により、難病の方々へ難病情報誌のご提供や、医療相談会等の支援活動を行うことが出来ました。皆様のご支援に改めて厚く御礼を申し上げます。

## 会報誌広告掲載（順不同） 敬称略

土地家屋調査士 伊波 学  
株式会社クオサ  
沖縄トヨタ自動車株式会社  
首里城下町クリニック  
大塚製薬株式会社  
琉球ゴールデンキングス  
ライフホームズ株式会社  
株式会社 照正組

## ホームページ協賛広告 敬称略

岡野法律事務所

## 研修会支援(交通費等支援)(順不同)敬称略

一般社団法人 ヘルスケア関連団体  
ネットワーキングの会(VH0-net)

## 5万円以上寄付者（日付順） 敬称略

有限会社 麦飯石の水 x3回  
蓑田 涼  
イオン琉球 株式会社  
株式会社 大央ハウジング  
全保連 株式会社  
萩原 祥禎  
ピュアペットクリニック 野中 哲  
三浦 龍太郎  
ローソン開邦高校前店  
株式会社 サンシャイン x2回

医療法人 麻の会 理事長 田名 毅  
三和金属 株式会社  
株式会社アクティブ  
株式会社 いなんせ典礼  
株式会社 メガネ一番  
首里キャスルライオンズクラブ  
沖縄セルラー電話株式会社  
特定非営利活動法人沖縄呼吸ケア研究会  
おきぎんsmartアプリ（146件）  
匿名 1名

誌面で入りきれない数多くの皆様に感謝申し上げます。

理事長  
Chair of the Board

照喜名 通  
Toru Terukina

理事  
Board Member

仲嶺 朋広  
Tomohiro Nakamine

岡野 浩巳  
Hiromi Okano

與那城 圭  
Kei Yonashiro

田名 毅  
Takeshi Tana

小阪 亘  
Wataru Kosaka

比嘉 晶子  
Akiko Higa

源河 朝治  
Tomoharu Genka

監事  
Board Auditor

大城 拓  
Taku Ooshiro

次長  
Assistant Director

伊佐 真一郎  
Shinichirou Isa

名誉顧問  
Honorary Adviser

迫 幸治  
Yukiharu Sako

顧問  
Adviser

加藤真三  
Shinzo Kato

## アンビシャスの最新活動

読み込まない方を  
隠してスキャン↓



Facebook @ambitious.npo



公式LINE @563aheli



## 活動にご支援ください

アンビシャスの活動は、皆様からの寄付で実現しています。  
私達とともに、難病の方を救う力となってください。

寄付のお申し込み・資料請求は

電話 098-951-0567 (平日10:00-17:00)

[www.ambitious.or.jp](http://www.ambitious.or.jp)

アンビシャスは「認定NPO法人」として所轄庁の認定を受けています。  
アンビシャスへの寄付は、所得税、法人税の税制優遇措置(寄付金控除)  
の対象となっています。優遇措置を受けるためには申告が必要です。